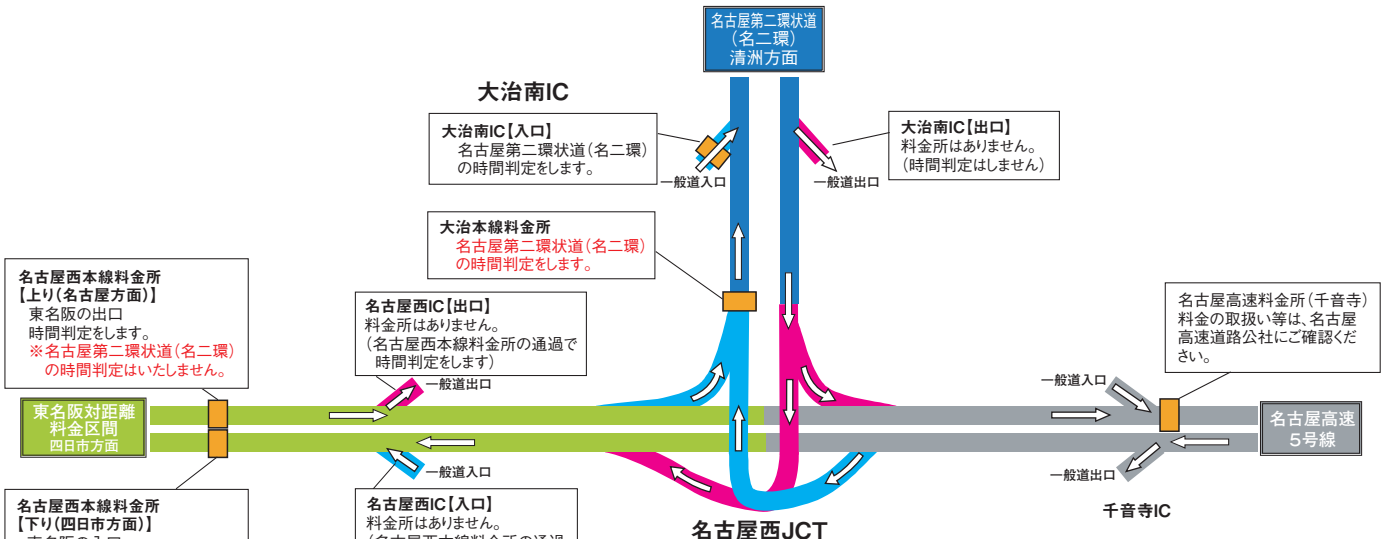
# 名古屋第二環状道（名二環）～東名阪道（対距離区間）




ご注意

- 名古屋第二環状道（名二環）と東名阪道（対距離区間）とを連続してご利用される場合には、それぞれの区間における料金所の通過時刻に基づいて割引の適否を個別に判断します。
- 東京・静岡・長野方面⇔大阪・京都方面の間を新名神高速経由でご利用し、名古屋地区を通過される場合、名古屋第二環状道（名二環／名古屋南 JCT ～名古屋西 JCT・名古屋 IC）経由でご利用されると伊勢湾岸道をご利用されるよりも料金が割高になるケースがございますので、当社のホームページ等で事前にご確認ください。
- 名古屋第二環状道（名二環）の出口にはETC無線通信を行うETCフリーフローアンテナが設置されています（出口に料金所はありません）。ここでは、経路確認を行うためETC無線通信を行う必要がありますので、必ず出口でもETCカードを車載器に挿入しご走行ください。